

III 生活環境分野

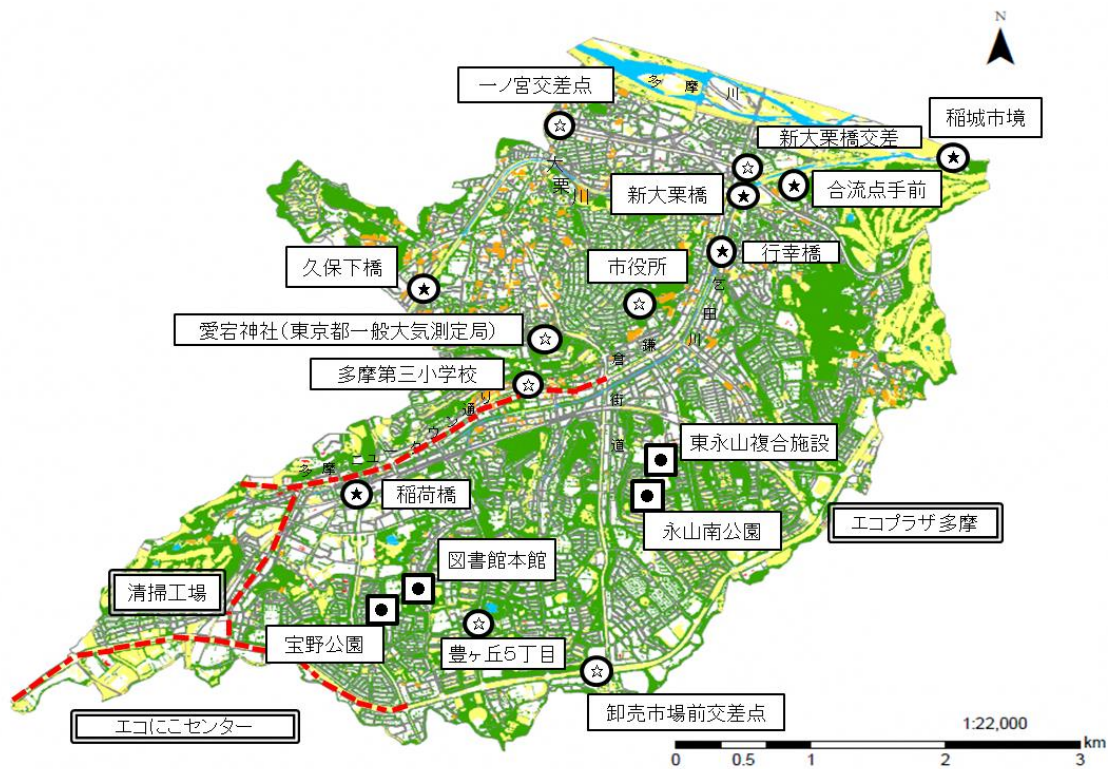


1. 健康で安全安心な暮らしを保持するための環境調査

①市の環境調査マップ

<凡例>

- ☆ 大気環境調査地点
- 道路交通騒音調査区間
- ★ 河川水質調査地点
- 空間放射線量測定地点



②令和元年度大気環境調査結果

光化学オキシダント (Ox)

夏季の7日間（令和元年8月1日～8月7日）

地点	期間 平均値	1時間値 の最高値 (※)	1時間値が 0.06ppmを 超えた日数と その時間数		1時間値が 0.12ppmを 超えた日数と その時間数		環境基準 を達成し た日数/ 測定日数	区分
			日	時間	日	時間		
新大栗橋交差点付近	0.026	0.107	3	18	0	0	4/7	沿道
一ノ宮交差点付近	0.027	0.102	4	20	0	0	3/7	
多摩卸売市場交差点付近	0.024	0.091	3	18	0	0	4/7	
多摩第三小学校	0.027	0.100	4	20	0	0	3/7	
豊ヶ丘5丁目	0.025	0.097	4	19	0	0	3/7	後背地

※環境基準：1時間値が、0.06ppm以下であること

二酸化窒素(NO₂)

夏季・冬季のそれぞれ7日間

(令和元年8月1日～8月7日) (令和元年12月4日～12月10日)

地点	期 間 平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の最高値	日平均値が 0.06ppm を超えた日 数とその割 合		日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下 の日数とその割 合		区分
				日	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.018	0.046	0.029	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.015	0.043	0.024	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点 付近	0.016	0.051	0.029	0	0.0	0	0.0	
多摩第三小学校	0.013	0.042	0.023	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.012	0.042	0.021	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が0.04～0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること

浮遊粒子状物質(SPM)

夏季・冬季のそれぞれ7日間

(令和元年8月1日～8月7日) (令和元年12月4日～12月10日)

地点	期 間 平均値	1 時間値 の最高値	日平均値 の最高値	1 時間値が 0.20mg/m ³ を 超えた時間数と その割合		日平均値が 0.10mg/m ³ を超えた日数 とその割合		区分
				時間	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.015	0.045	0.032	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.014	0.043	0.032	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点 付近	0.015	0.051	0.034	0	0.0	0	0.0	
多摩第三小学校	0.014	0.048	0.031	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.014	0.040	0.029	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること

二酸化いおう(SO₂)

夏季・冬季のそれぞれ7日間

(令和元年8月1日～8月7日) (令和元年12月4日～12月10日)

地点	期 間 平均値	1 時間値 の最高値	日平均値 の最高値	1 時間値が 0.1ppm を超え た時間数 とその割合		日平均値が 0.04ppm を 超えた日数と その割合		区分
				時間	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.001	0.004	0.002	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.001	0.002	0.001	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点付近	0.000	0.003	0.001	0	0.0	0	0.0	
多摩第三小学校	0.001	0.003	0.001	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.000	0.002	0.001	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること

一酸化炭素(CO)

夏季・冬季のそれぞれ7日間

(令和元年8月1日～8月7日)(令和元年12月4日～12月10日)

地点	期間 平均値	1時 間値 の最 高値	日平均 値の最 高値	8時間値が 20ppmを超 えた時間数と その割合		日平均値が 10ppmを超 えた日数とそ の割合		区分
				時間	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.3	0.8	0.5	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.3	0.8	0.5	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点付近	0.4	1.1	0.7	0	0.0	0	0.0	
多摩第三小学校	0.3	0.8	0.4	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.1	0.4	0.2	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること

ベンゼン

冬季の24時間(令和元年12月5日～12月6日)

単位：mg/m³

区分	沿道				後背地	環境基準 (年平均値)
地点	新大栗橋交 差点付近	一ノ宮交差 点付近	多摩卸売市場 交差点付近	多摩第三小 学校	豊ヶ丘5丁 目	
濃度	0.0014	0.0011	0.0014	0.0010	0.0010	0.003

※環境基準：1回の測定で得られた測定値と年平均値として定められた環境基準とを比較することは不適当であるが、ここでは参考として比較した

ダイオキシン類

冬季の24時間(令和元年12月4日～12月5日)

地点	毒性等量(pg-TEQ/m ³)
多摩市役所	0.012
環境基準	0.6
都の平成29年度平均値※	0.019

出典：東京都環境局環境改善部化学物質対策課

微小粒子状物質（PM2.5）

調査地点	1年平均値 (令和元年度平均) ($\mu\text{g}/\text{m}^3$) (※)	1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数 (※)
愛宕神社（東京都一般大気測定局）	9.3	0
環境基準	15	

※環境基準：1年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること

③大気環境の経年推移

各調査地点で環境基準を満たした割合

項目	29年度		30年度		元年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬
二酸化いおう	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5
二酸化窒素	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5
浮遊粒子状物質	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5
光化学オゾン	0/5	-	0/5	-	0/5	-
一酸化炭素	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5
ダイオキシン類	-	1/1	-	1/1	-	1/1
微小粒子状物質	1/1		1/1		1/1	

※環境基準達成率 [環境基準達成地点数/調査地点数]

※ダイオキシン類については、多摩市役所屋上での測定のみ

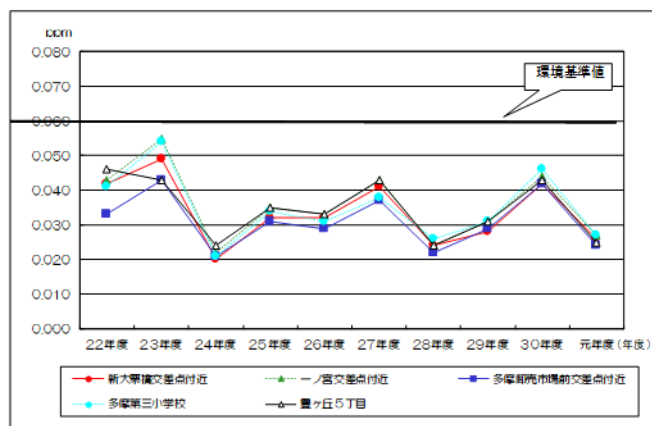
※微小粒子状物質については、多摩市愛宕神社での測定のみ（東京都による測定）

※ベンゼンについては環境基準と比較することは不適當

光化学オキシダント経年変化（昼間(AM5~PM8)の夏季7日間の平均値【環境基準：0.06ppm以下（時間値）】）

単位：ppm

調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
新大栗橋交差点付近	0.042	0.049	0.020	0.032	0.032	0.041	0.024	0.028	0.042	0.026
一ノ宮交差点付近	0.043	0.055	0.022	0.035	0.033	0.043	0.024	0.031	0.044	0.027
多摩卸売市場前交差点付近	0.033	0.043	0.021	0.031	0.029	0.037	0.022	0.029	0.042	0.024
多摩第三小学校	0.041	0.054	0.021	0.034	0.031	0.038	0.026	0.031	0.046	0.027
豊ヶ丘5丁目	0.046	0.043	0.024	0.035	0.033	0.043	0.024	0.031	0.043	0.025

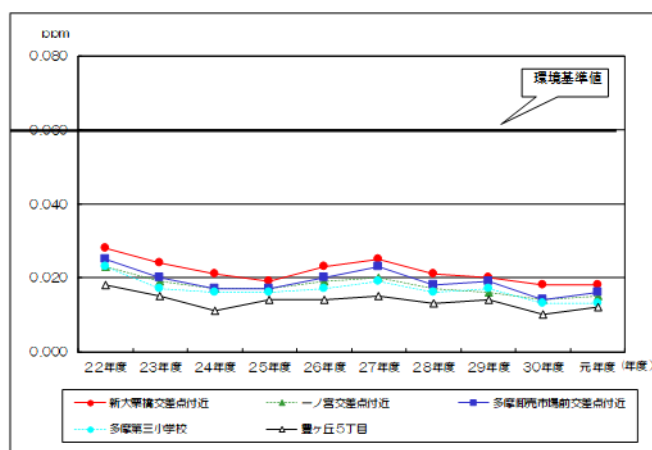


※光化学オキシダントは昼間の1時間値を環境基準値と比較するため、実際は1日の測定のうち1時間でも環境基準値を超えれば環境基準を超過したことになります。上記の経年変化として作成した表・グラフは、毎年の変化を把握するため、その年の昼間の測定値の平均値で表しています。光化学オキシダントの発生原因である紫外線を考慮し、昼間(AM5~PM8)の測定値の平均値で表しています

二酸化窒素経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準：0.06ppm以下（日平均値）】

単位：ppm

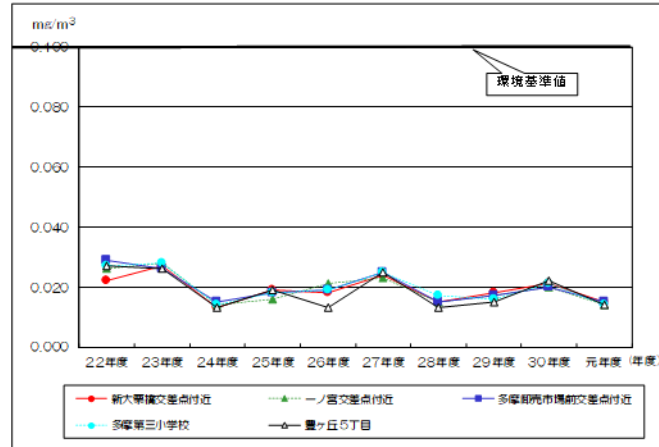
調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
新大栗橋交差点付近	0.028	0.024	0.021	0.019	0.023	0.025	0.021	0.020	0.018	0.018
一ノ宮交差点付近	0.023	0.019	0.017	0.017	0.019	0.020	0.017	0.016	0.014	0.015
多摩卸売市場前交差点付近	0.025	0.020	0.017	0.017	0.020	0.023	0.018	0.019	0.014	0.016
多摩第三小学校	0.023	0.017	0.016	0.016	0.017	0.019	0.016	0.017	0.013	0.013
豊ヶ丘5丁目	0.018	0.015	0.011	0.014	0.014	0.015	0.013	0.014	0.010	0.012



浮遊粒子状物質経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準：0.10mg/m³以下（日平均値）】

単位：mg/m³

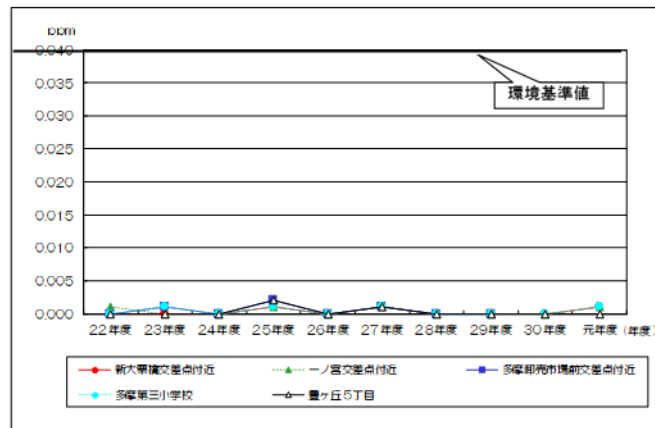
調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
新大栗橋交差点付近	0.022	0.027	0.013	0.019	0.018	0.024	0.015	0.018	0.021	0.015
一ノ宮交差点付近	0.026	0.028	0.014	0.016	0.021	0.023	0.015	0.017	0.020	0.014
多摩卸売市場前交差点付近	0.029	0.026	0.015	0.018	0.019	0.025	0.015	0.017	0.020	0.015
多摩第三小学校	0.027	0.028	0.014	0.018	0.019	0.025	0.017	0.016	0.021	0.014
豊ヶ丘5丁目	0.027	0.026	0.013	0.019	0.013	0.025	0.013	0.015	0.022	0.014



二酸化いおう経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準：0.04ppm以下（日平均値）】

単位：ppm

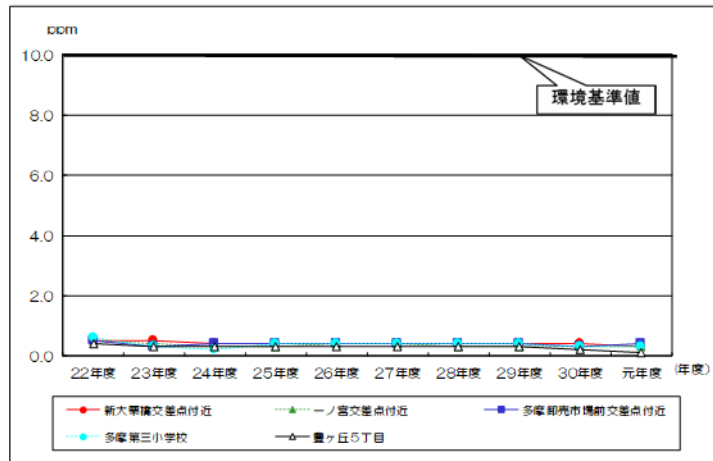
調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
新大栗橋交差点付近	0.000	0.000	0.000	0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
一ノ宮交差点付近	0.001	0.000	0.000	0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
多摩卸売市場前交差点付近	0.000	0.001	0.000	0.002	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.000
多摩第三小学校	0.000	0.001	0.000	0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
豊ヶ丘5丁目	0.000	0.000	0.000	0.002	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.000



一酸化炭素経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準:10ppm以下（日平均値）】

単位：ppm

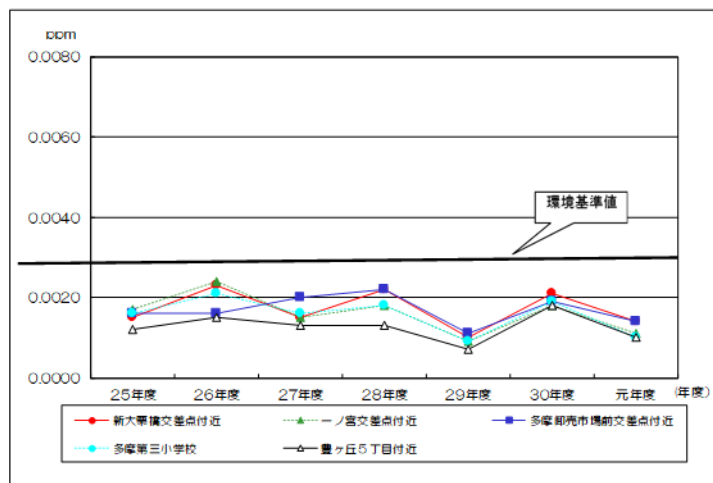
調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
新大栗橋交差点付近	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
一ノ宮交差点付近	0.5	0.4	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
多摩卸売市場前交差点付近	0.5	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4
多摩第三小学校	0.6	0.3	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
豊ヶ丘5丁目	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1



ベンゼン経年変化（冬季の1日間）【環境基準:0.003mg/m³以下（年間平均値）】

単位：mg/m³

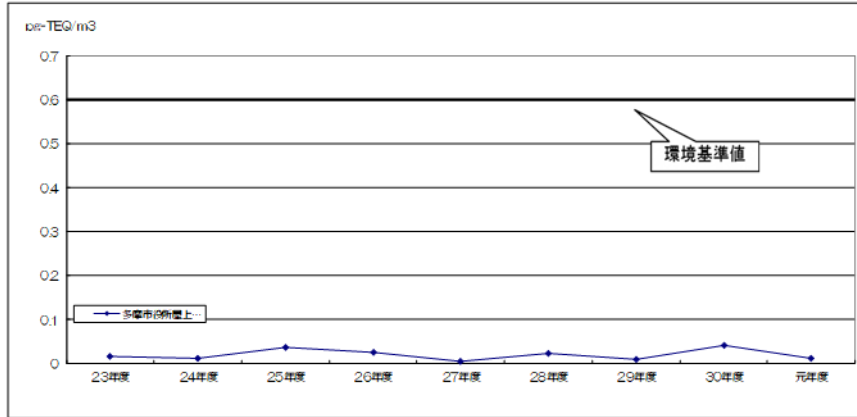
調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
新大栗橋交差点付近	0.0016	0.0014	0.0015	0.0015	0.0023	0.0015	0.0022	0.0010	0.0021	0.0014
一ノ宮交差点付近	0.0015	0.0012	0.0013	0.0017	0.0024	0.0015	0.0018	0.0009	0.0018	0.0011
多摩卸売市場前交差点付近	0.0013	0.0011	0.0010	0.0016	0.0016	0.0020	0.0022	0.0011	0.0019	0.0014
多摩第三小学校	0.0013	0.0013	0.0012	0.0016	0.0021	0.0016	0.0018	0.0009	0.0019	0.0010
豊ヶ丘5丁目付近	0.0011	0.0010	0.0011	0.0012	0.0015	0.0013	0.0013	0.0007	0.0018	0.0010



ダイオキシン類経年変化（冬季の1日間）【環境基準：0.6pg-TEQ/m³以下（年間平均値）】

単位：pg-TEQ/m³

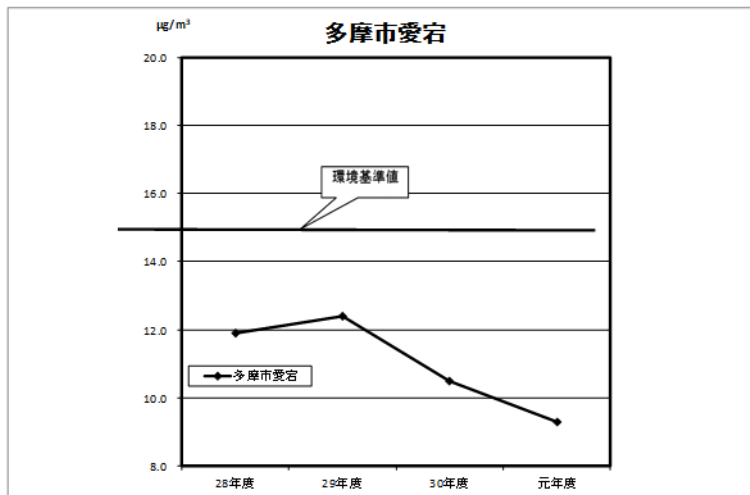
調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
多摩市役所屋上	0.024	0.018	0.013	0.038	0.027	0.0057	0.024	0.011	0.041	0.012



微小粒子状物質経年変化（年間平均値）【環境基準：15μg/m³以下（年間平均値）】

単位：μg/m³

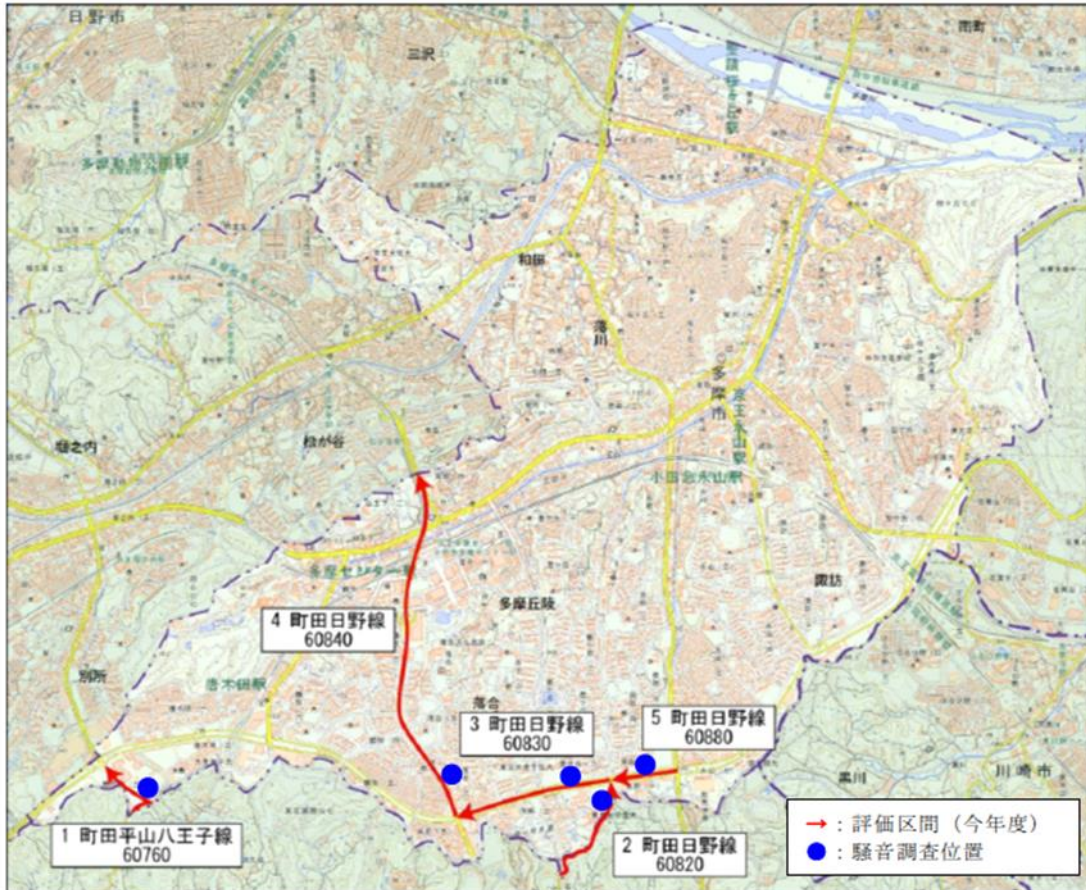
調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
多摩市愛宕	-	14.4	12.7	14.0	14.1	13.3	11.9	12.4	10.5	9.3



④令和元年度道路交通騒音調査結果（面的評価結果）

＜騒音規制法第 18 条に基づく自動車騒音の常時監視による面的評価結果＞

1. 調査地点



調査地点

No.	H27 調査単位区間番号	路線名	調査地点住所
1	60760	町田平山八王子線	多摩市唐木田 3 丁目 2 付近
2	60820	町田日野線	多摩市南野 2 丁目 11 付近
3	60830	町田日野線	多摩市豊ヶ丘 6 丁目 5 付近
4	60840	町田日野線	多摩市落合 6 丁目 4 付近
5	60880	町田日野線	多摩市貝取 5 丁目 2 付近

※) 調査単位区間番号は、平成 27 年の「全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査」の区間番号である。

2. 評価結果

評価結果全体をみると、対象戸数が1,523戸で環境基準達成戸数は1,522戸（環境基準達成率99.9%）であった。

以下、および次ページにおいて、面的評価結果の詳細を表、図で示す。

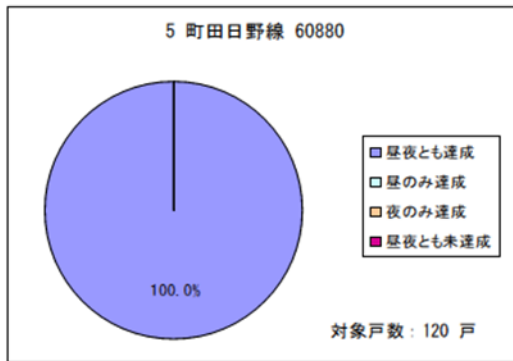
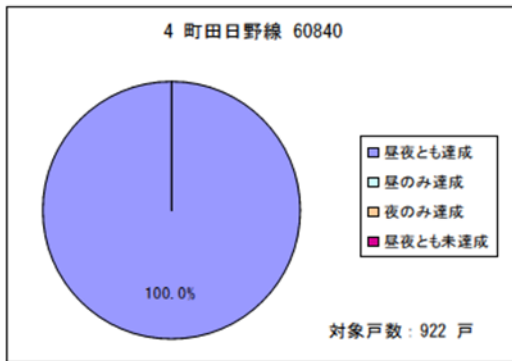
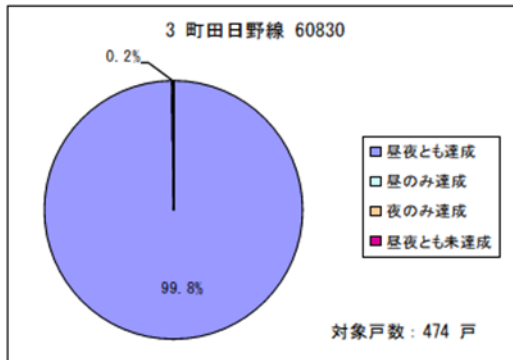
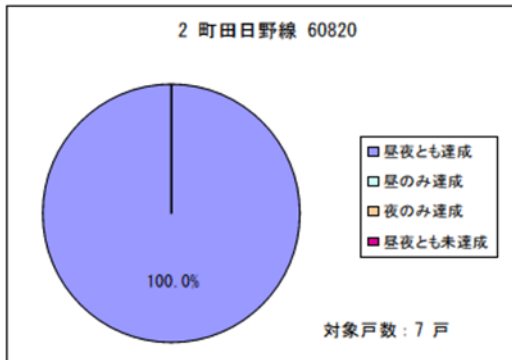
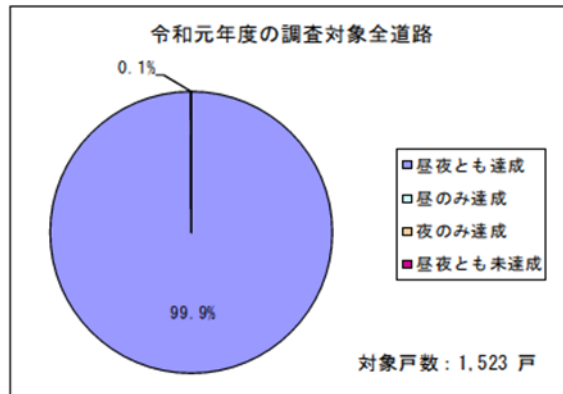
表 面的評価結果

番号	路線名	調査単位 区間番号	評価結果(戸)					評価結果(%)				
			住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×
1	町田平山八王子線	60760	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
2	町田日野線	60820	7	7	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
3	町田日野線	60830	474	473	1	0	0	100.0	99.8	0.2	0.0	0.0
4	町田日野線	60840	922	922	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
5	町田日野線	60880	120	120	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
			1,523	1,522	1	0	0	100.0	99.9	0.1	0.0	0.0

番号	路線名	調査単位 区間番号	全体					近接区間					非近接区間(A・B型)					非近接区間(B・C型)					全体 環境基準 達成率 (%)		
			住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×			
1	町田平山八王子線	60760	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
2	町田日野線	60820	7	7	0	0	0	6	6	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0
3	町田日野線	60830	474	473	1	0	0	160	160	0	0	0	314	313	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99.9
4	町田日野線	60840	922	922	0	0	0	267	267	0	0	0	462	462	0	0	0	213	213	0	0	0	0	0	100.0
5	町田日野線	60880	120	120	0	0	0	0	0	0	0	0	120	120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0
			1,523	1,522	1	0	0	422	422	0	0	0	889	887	1	0	0	213	213	0	0	0	0	0	99.9

注) 1.○：環境基準を達成 ×：環境基準を超過

令和元年度 面的評価結果（環境基準達成割合）



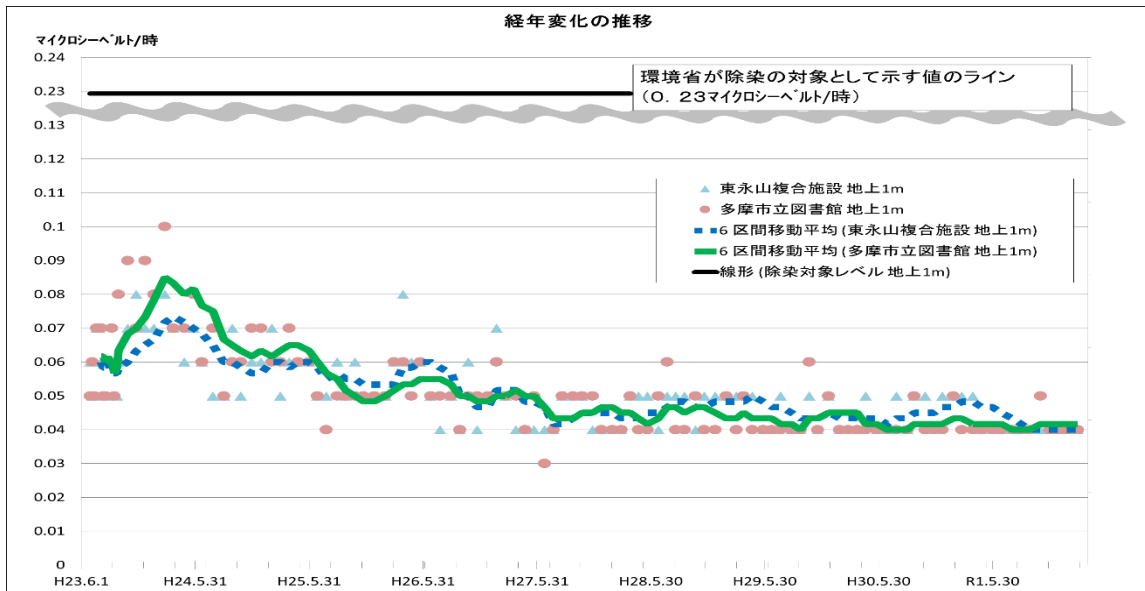
⑤市内2地点における空間放射線量の定点測定結果

単位：マイクロシーベルト/時間

測定機器：TCS-172B

※DoseRAE2 (H23.6~H25.5)、Radi PA1000 (H25.6~H26.3、H28.2)

測定方法：30秒ごとに5回繰り返し測定による平均値



※6区間移動平均とは

測定値が変動し、基本的な変化の傾向がつかみにくい場合、ある個数分の測定値の平均値を連続的に求めて全体の変化の傾向を解析するものです。上記のグラフは、6区間ごとに平均した値で経年変化を解析しました。

No.	平成23年度 測定日	平成23年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
1	H23.6.29	0.06	0.05
2	7/6	0.05	0.06
3	7/13	0.05	0.05
4	7/20	0.07	0.07
5	7/27	0.07	0.07
6	8/3	0.06	0.07
7	8/10	0.05	0.05
8	8/17	0.05	0.05
9	8/24	0.06	0.06
10	8/31	0.06	0.06
11	9/7	0.06	0.07
12	9/14	0.06	0.05
13	9/22	0.05	0.06
14	9/28	0.06	0.08
15	10/27	0.07	0.09
16	11/24	0.08	0.07
17	12/22	0.07	0.09
18	H24.1.19	0.07	0.08
19	2/23	0.08	0.10
20	3/22	0.07	0.07
No.	平成24年度 測定日	平成24年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
21	4/26	0.06	0.07
22	5/25	0.07	0.08
23	6/21	0.06	0.06
24	7/26	0.05	0.07
25	8/30	0.05	0.05
26	9/27	0.07	0.06
27	10/24	0.05	0.06
28	11/28	0.06	0.07
29	12/27	0.06	0.07
30	H25.1.31	0.07	0.06
31	2/28	0.05	0.06
32	3/28	0.06	0.07
No.	平成25年度 測定日	平成25年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
33	4/25	0.06	0.06
34	5/30	0.06	0.06
35	6/27	0.05	0.05
36	7/25	0.05	0.04
37	8/29	0.06	0.05
38	9/25	0.05	0.05
No.	平成26年度 測定日	平成26年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
39	10/24	0.06	0.05
40	11/21	0.05	0.05
41	12/26	0.05	0.05
42	H26.1.30	0.05	0.05
43	2/27	0.06	0.06
44	3/27	0.08	0.06
No.	平成27年度 測定日	平成27年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
45	4/24	0.06	0.05
46	5/22	0.06	0.06
47	6/25	0.05	0.05
48	7/24	0.04	0.05
49	8/29	0.05	0.05
50	9/26	0.04	0.04
51	10/23	0.06	0.05
52	11/20	0.04	0.05
53	12/25	0.05	0.05
54	H27.1.22	0.07	0.06
55	2/19	0.05	0.05
56	3/25	0.04	0.05
No.	平成28年度 測定日	平成28年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
57	4/23	0.04	0.04
58	5/21	0.04	0.05
59	6/25	0.04	0.03
60	7/23	0.04	0.04
61	8/20	0.05	0.05
62	9/24	0.05	0.05
63	10/22	0.05	0.05
64	11/26	0.04	0.05
65	12/24	0.04	0.04
66	H28.1.28	0.04	0.04
67	2/25	0.04	0.04
68	3/24	0.05	0.05
No.	平成29年度 測定日	平成29年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
69	4/21	0.05	0.04
70	5/19	0.05	0.04
71	6/23	0.04	0.05
72	7/22	0.05	0.06
73	8/18	0.05	0.04
74	9/15	0.05	0.04
75	10/20	0.04	0.05
76	11/17	0.05	0.04
No.	平成30年度 測定日	平成30年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
77	12/22	0.05	0.04
78	H29.1.26	0.05	0.05
79	2/28	0.05	0.04
80	3/23	0.05	0.05
No.	平成31年度 測定日	平成31年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
81	4/20	0.05	0.04
82	5/25	0.04	0.04
83	6/22	0.04	0.04
84	7/20	0.05	0.04
85	8/24	0.04	0.04
86	9/21	0.04	0.04
87	10/19	0.05	0.06
88	11/16	0.04	0.04
89	12/21	0.05	0.05
90	1/25	0.04	0.04
91	2/22	0.04	0.04
92	3/22	0.04	0.04
No.	令和元年度 測定日	令和元年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
93	4/19	0.05	0.04
94	5/24	0.04	0.04
95	6/27	0.04	0.04
96	7/26	0.05	0.04
97	8/30	0.04	0.04
98	9/21	0.05	0.05
99	10/26	0.05	0.04
100	11/22	0.04	0.04
101	12/20	0.05	0.04
102	1/24	0.05	0.05
103	2/21	0.05	0.04
104	3/28	0.05	0.04
No.	令和元年度 測定日	令和元年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
105	4/25	0.04	0.04
106	5/30	0.04	0.04
107	6/27	0.04	0.04
108	8/1	0.04	0.04
109	8/30	0.04	0.04
110	9/24	0.04	0.04
111	10/31	0.04	0.05
112	11/30	0.04	0.04
113	12/26	0.04	0.04
114	1/23	0.04	0.04
No.	令和元年度 測定日	令和元年度	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
115	2/27	0.04	0.04
116	4/2	0.04	0.04

⑥令和元年度河川水質調査結果

各河川の環境基準の類型は、環境基本法に基づき、東京都によって定められています。

多摩市を通る3河川については、多摩川がB類型に、大栗川はA類型に指定されています。乞田川は類型指定されていませんが、大栗川の支川であることから、A類型として評価しました。

なお、大栗川は平成27・28年についてはB類型でしたが、平成29年4月1日にA類型に指定され、基準が厳しくなりました。大栗川と乞田川の環境基準達成率は、平成27・28年はB類型の環境基準、平成29年以降はA類型の環境基準で評価しています。

環境基準については、⑨をご覧ください。

項目	調査地点 調査日	単位	大栗川									基準※1 (参考)
			久保下橋			新大栗橋			合流点手前			
			R1.6.6	R1.11.7	平均値	R1.6.6	R1.11.7	平均値	R1.6.6	R1.11.7	平均値	
			13:40	14:00		12:15	13:15		9:00	9:00		
天候	-	晴れ	晴れ	-	晴れ	晴れ	-	晴れ	晴れ	-	-	
流量	m ³ /s	0.194	0.938	0.566	0.329	0.780	0.555	0.297	1.043	0.670	-	
気温	℃	30.6	21.4	26.0	28.8	20.8	24.8	27.0	11.9	19.5	-	
水温	℃	28.2	15.9	22.1	26.7	16.6	21.7	22.5	13.0	17.8	-	
色相	-	無色	無色	-	無色	無色	-	無色	無色	-	-	
臭気	-	かび臭・藻臭	かび臭・藻臭	-	かび臭・藻臭	かび臭・藻臭	-	かび臭・藻臭	かび臭・藻臭	-	-	
透視度	度	100以上	94	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	-	
電気伝導率	μS/cm	299	341	320	257	316	287	349	313	331	-	
pH	-	9.2	9.0	9.1	9.2	8.4	8.8	8.5	7.9	8.2	6.5以上8.5以下	
BOD	mg/L	1.4	1.5	1.5	1.2	1.7	1.5	0.9	1.1	1.0	2以下	
SS	mg/L	8.0	<1	2.0	3.0	1.0	2.0	3.0	<1	3.0	25以下	
DO	mg/L	10.4	9.6	10.0	11.6	9.6	10.6	15.4	13.0	14.2	7.5以上	
大腸菌群数	MPN/100mL	24000	35000	29500	17000	2300	9650	54000	13000	33500	1000以下	
ふん便性大腸菌群	個/100mL	160	1500	830	110	300	205	100	1200	650	※2	
大腸菌	MPN/100mL	72	520	296	17	180	99	58	440	249	-	
COD	mg/L	3.8	2.4	3.1	2.8	1.9	2.4	2.0	3.8	2.9	-	

注) ※1 基準：水質汚濁に係る環境基準（環境庁告示第59号 昭和46年12月）、平成29年4月1日より大栗川：A類型

※2 水浴場水質判定基準（環境庁環水第115号 平成9年4月）参照

項目	調査地点 調査日	単位	乞田川						基準※1 (参考)
			稲荷橋			行幸橋			
			R1.6.6	R1.11.7	平均値	R1.6.6	R1.11.7	平均値	
			15:50	14:15		14:30	15:10		
天候	-	晴れ	曇り	-	晴れ	曇り	-	-	
流量	m ³ /s	0.010	0.023	0.017	0.092	0.165	0.129	-	
気温	℃	30.3	20.0	25.2	30.1	21.1	25.6	-	
水温	℃	28.0	15.0	21.5	28.0	16.3	22.2	-	
色相	-	無色	無色	-	無色	無色	-	-	
臭気	-	かび臭・藻臭	藻臭	-	かび臭・藻臭	藻臭	-	-	
透視度	度	64	83	74	100以上	92	100以上	-	
電気伝導率	μS/cm	251	293	272	238	306	272	-	
pH	-	8.5	8.0	8.3	9.4	9.1	9.2	6.5以上8.5以下	
BOD	mg/L	3.3	1.3	2.3	1.3	1.4	1.4	2以下	
SS	mg/L	7.0	4.0	5.5	2.0	2.3	2.2	25以下	
DO	mg/L	9.7	9.1	9.4	12.7	9.7	11.2	7.5以上	
大腸菌群数	MPN/100mL	70000	4500	37250	70000	2600	36300	1000以下	
ふん便性大腸菌群	個/100mL	650	1500	1075	39	1000	520	※2	
大腸菌	MPN/100mL	490	770	630	19	460	240	-	
COD	mg/L	10.0	2.0	6.0	3.3	2.3	2.8	-	

注) ※1 基準：水質汚濁に係る環境基準（環境庁告示第59号 昭和46年12月）、平成29年4月1日より大栗川：A類型

※2 水浴場水質判定基準（環境庁環水第115号 平成9年4月）参照

【大栗川】（調査回数：夏季・冬季の年2回）

	29年度			30年度			元年度		
	久保下橋	新大栗橋	合流点手前	久保下橋	新大栗橋	合流点手前	久保下橋	新大栗橋	合流点手前
BOD が環境基準値を満たした割合	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
河川流量 (m ³ /s)	0.590	1.217	1.323	0.366	0.525	0.643	0.566	0.555	0.670

【乞田川】（調査回数：年2回）

	29年度		30年度		元年度	
	稲荷橋	行幸橋	稲荷橋	行幸橋	稲荷橋	行幸橋
BOD が環境基準値を満たした割合	2/2	2/2	2/2	2/2	1/2	2/2
河川流量 (m ³ /s)	0.051	0.242	0.018	0.190	0.017	0.129

【多摩川】（調査回数：年2回）

	29年度	30年度	元年度
	稲城市境	稲城市境	稲城市境
BOD が環境基準値を満たした割合	2/2	2/2	2/2

※環境基準達成率 [環境基準達成地点数/調査地点数]

多摩川水系水質合同調査結果

項目	調査地点 調査日	単位	大栗川 合流点手前			多摩川 板城市境			基準※1 (参考)
			R1.6.6	R1.11.7	平均値	R1.6.6	R1.11.7	平均値	
			9:00	9:00		11:30	11:30		
天候	-	-	晴れ	晴れ	-	晴れ	晴れ	-	
流量(現地)	m ³ /s		0.297	1.043	0.670	7.254	17.192	12.223	
気温(現地)	°C		27.0	11.9	19.5	28.0	22.8	25.4	
水温(現地)	°C		22.5	13.0	17.8	26.7	16.0	21.4	
色相(現地)	-		無色	無色	-	無色	微黄色	-	
臭気	-		かび臭・藻臭	かび臭・藻臭	-	かび臭・藻臭	無臭	-	
透明度(現地)	度		100以上	100以上	-	100以上	42	42	
電気伝導率	μS/cm		349	313	331	337	212	275	
pH	-		8.5	7.9	8.2	9.0	7.8	8.4	
BOD	mg/L		0.9	1.1	1.0	1.1	1.5	1.3	
COD	mg/L		2.0	3.8	2.9	3.2	2.4	2.8	
SS	mg/L		3.0	<1	3.0	3.0	9.0	6.0	
DO	mg/L		15.4	13.0	14.2	17.6	11.6	14.6	
大腸菌群数	MPN/100mL		54000	13000	33500	35000	17000	26000	
ふん便性大腸菌群	個/100mL		100	1200	650	66	1900	983	
大腸菌	MPN/100mL		58	440	249	15	730	373	
全りん	mg/L		0.041	0.005	0.023	0.363	0.065	0.214	
りん酸性りん	mg/L		0.004	0.004	0.004	0.320	0.050	0.185	
全窒素	mg/L		1.10	1.81	1.46	4.90	3.47	4.19	
陰イオン界面活性剤(MBAS)	mg/L		<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	
アンモニア性窒素	mg/L		0.01	0.03	0.02	0.04	0.05	0.05	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L		0.84	1.43	1.14	3.83	2.71	3.27	
カドミウム	mg/L		<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	
全シアン	mg/L		<0.1	<0.1	<0.1	-	-	-	
鉛	mg/L		<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	
六価クロム	mg/L		<0.01	<0.01	<0.01	-	-	-	
砒素	mg/L		<0.005	<0.005	<0.005	-	-	-	
総水銀	mg/L		<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	
アルキル水銀	mg/L		<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	
POB	mg/L		<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	
ジクロロメタン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
四塩化炭素	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
1,2-ジクロロエタン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
トリクロロエチレン	mg/L		<0.001	<0.001	<0.001	-	-	-	
テトラクロロエチレン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
チウラム	mg/L		<0.0006	<0.0006	<0.0006	-	-	-	
シマジン	mg/L		<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	
チオベンカルブ	mg/L		<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	
ベンゼン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	
セレン	mg/L		<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	
ふっ素	mg/L		0.07	0.06	0.07	-	-	-	
ほう素	mg/L		0.11	0.06	0.09	-	-	-	
1,4-ジオキサソ	mg/L		<0.005	<0.005	<0.005	-	-	-	
全亜鉛	mg/L		0.003	0.003	0.003	-	-	-	
ノニルフェノール	mg/L		<0.00006	<0.00006	<0.00006	-	-	-	
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	mg/L		<0.0006	<0.0006	<0.0006	-	-	-	

注) ※1 基準:水質汚濁に係る環境基準(環境庁告示第59号 昭和46年12月)

多摩川中流域:B類型指定、平成29年4月1日より大栗川:A類型指定

※2 水浴場水質判定基準(環境庁環水第115号 平成9年4月)参照

⑦河川水質の経年変化

環境基準を満した割合【多摩川】

項目	29年度		30年度		元年度	
	春	秋	春	秋	春	秋
BOD	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1
pH	1/1	1/1	1/1	1/1	0/1	1/1
大腸菌群数	0/1	0/1	0/1	1/1	0/1	0/1
SS	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1
DO	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1

環境基準を満した割合【大栗川】

項目	29年度		30年度		元年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬
BOD	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3
pH	1/3	3/3	3/3	2/3	1/3	2/3
大腸菌群数	0/3	0/3	0/3	0/3	0/3	0/3
SS	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3
DO	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3

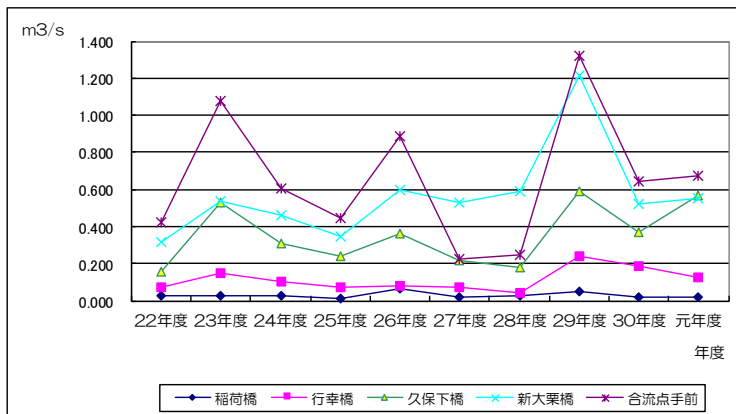
環境基準を満した割合【乞田川】

項目	29年度		30年度		元年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬
BOD	1/2	2/2	2/2	2/2	1/2	2/2
pH	0/2	2/2	1/2	2/2	1/2	1/2
大腸菌群数	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2
SS	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
DO	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2

※環境基準達成率 [環境基準達成地点数/調査地点数]

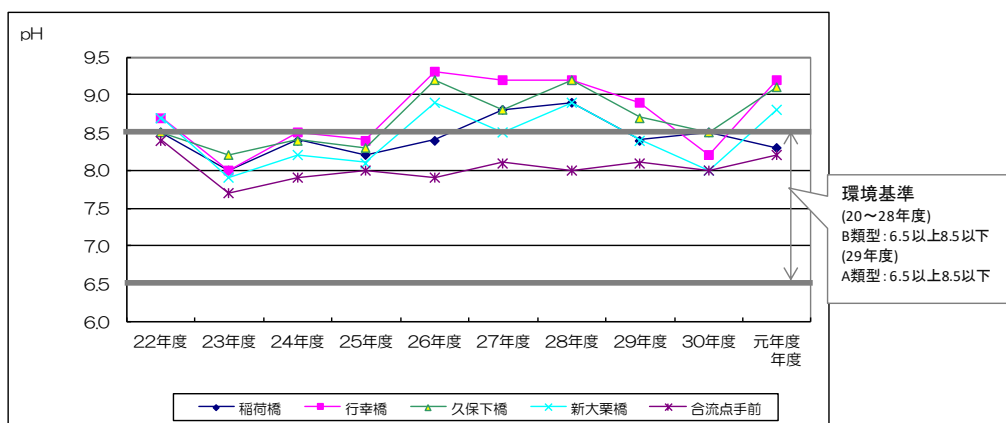
流量経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）

項目	調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
流量 (m ³ /s)	稲荷橋	0.025	0.030	0.030	0.011	0.066	0.019	0.028	0.051	0.018	0.017
	行幸橋	0.070	0.145	0.100	0.075	0.082	0.071	0.044	0.242	0.190	0.129
	久保下橋	0.156	0.530	0.305	0.240	0.364	0.217	0.178	0.590	0.366	0.566
	新大栗橋	0.316	0.540	0.460	0.346	0.599	0.530	0.589	1.217	0.525	0.555
	合流点手前	0.425	1.075	0.605	0.448	0.884	0.223	0.249	1.323	0.643	0.670



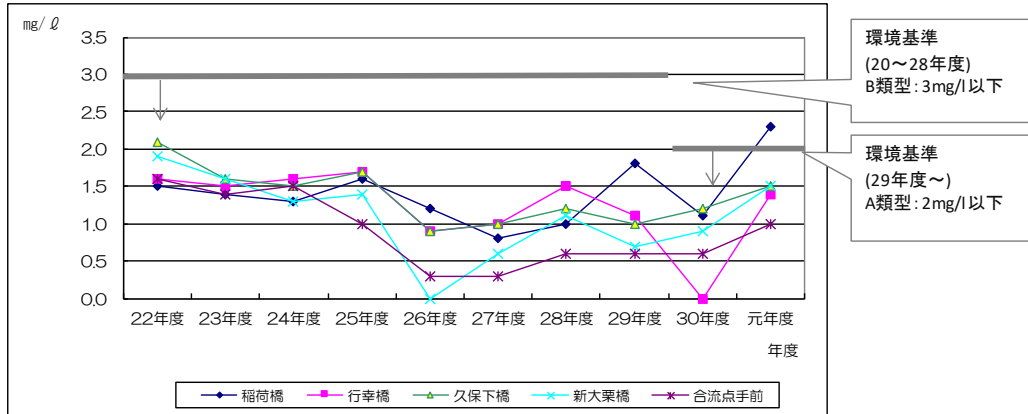
pH経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：6.5以上8.5以下】

項目	調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
pH	稲荷橋	8.5	8.0	8.4	8.2	8.4	8.8	8.9	8.4	8.5	8.3
	行幸橋	8.7	8.0	8.5	8.4	9.3	9.2	9.2	8.9	8.2	9.2
	久保下橋	8.5	8.2	8.4	8.3	9.2	8.8	9.2	8.7	8.5	9.1
	新大栗橋	8.7	7.9	8.2	8.1	8.9	8.5	8.9	8.4	8.0	8.8
	合流点手前	8.4	7.7	7.9	8.0	7.9	8.1	8.0	8.1	8.0	8.2



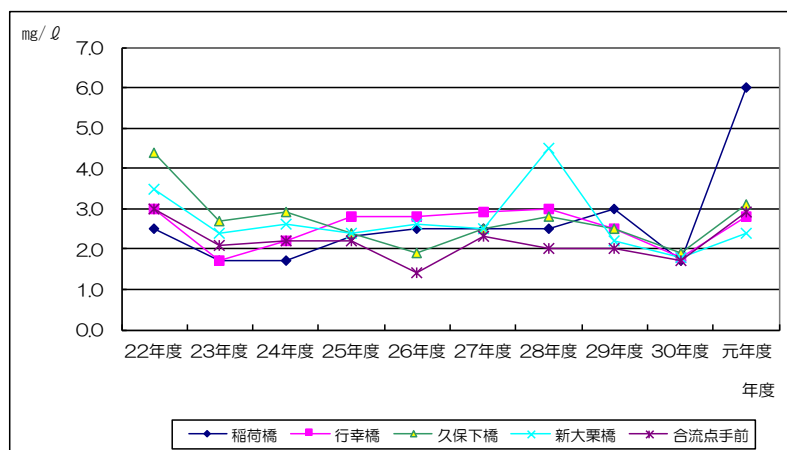
BOD経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：（29年度～）2mg/l以下】

項目	調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
BOD (mg/l)	稲荷橋	1.5	1.4	1.3	1.6	1.2	0.8	1.0	1.8	1.1	2.3
	行幸橋	1.6	1.5	1.6	1.7	0.9	1.0	1.5	1.1	<0.5	1.4
	久保下橋	2.1	1.6	1.5	1.7	0.9	1.0	1.2	1.0	1.2	1.5
	新大栗橋	1.9	1.6	1.3	1.4	<0.5	0.6	1.1	0.7	0.9	1.5
	合流点手前	1.6	1.4	1.5	1.0	0.3	0.3	0.6	0.6	0.6	1.0



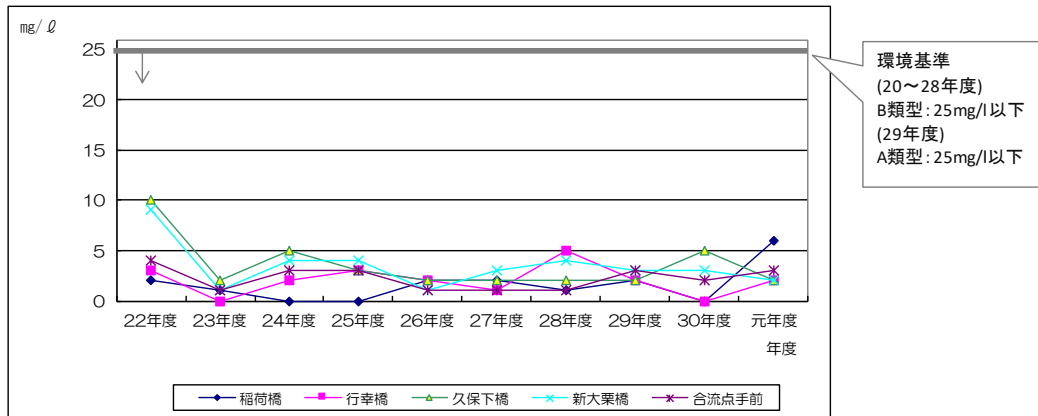
COD経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）

項目	調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
COD (mg/l)	稲荷橋	2.5	1.7	1.7	2.3	2.5	2.5	2.5	3.0	1.7	6.0
	行幸橋	3.0	1.7	2.2	2.8	2.8	2.9	3.0	2.5	1.8	2.8
	久保下橋	4.4	2.7	2.9	2.4	1.9	2.5	2.8	2.5	1.9	3.1
	新大栗橋	3.5	2.4	2.6	2.4	2.6	2.5	4.5	2.2	1.8	2.4
	合流点手前	3.0	2.1	2.2	2.2	1.4	2.3	2.0	2.0	1.7	2.9



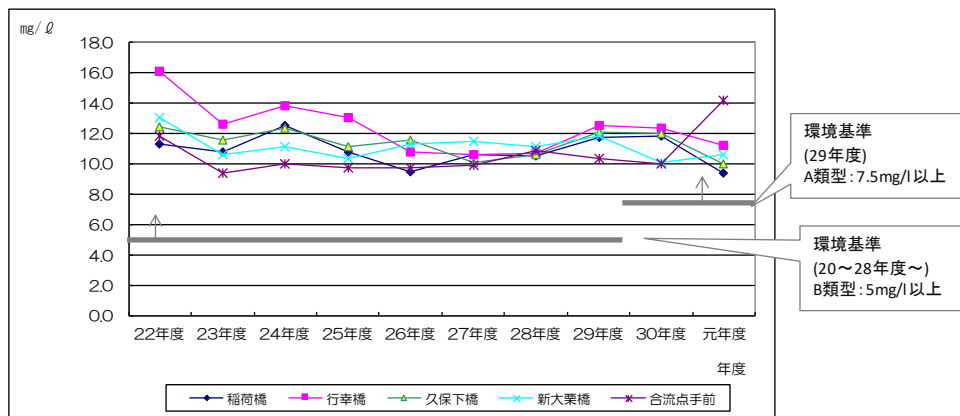
SS経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：2.5mg/l以下】

項目	調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
SS (mg/l)	稲荷橋	2	1	<1	<1	2	2	1	2	<1	6
	行幸橋	3	<1	2	3	2	1	5	2	<1	2
	久保下橋	10	2	5	3	2	2	2	2	5	2
	新大栗橋	9	1	4	4	1	3	4	3	3	2
	合流点手前	4	1	3	3	1	1	1	3	2	3



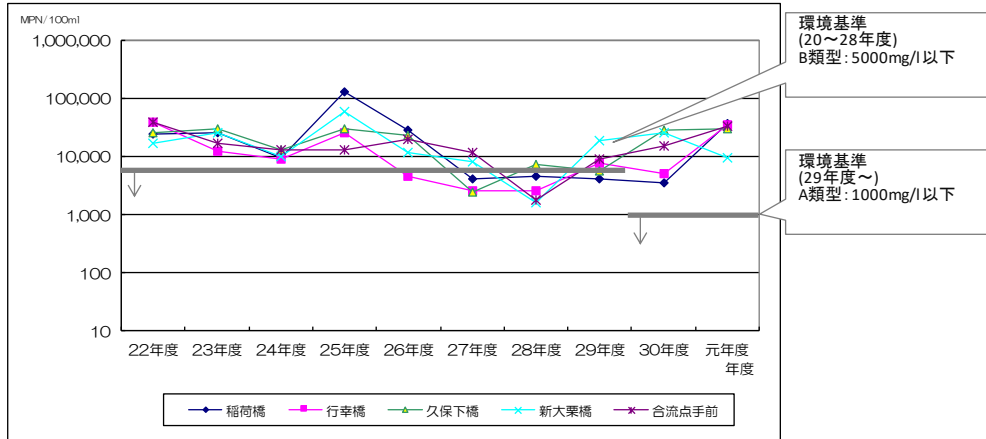
DO経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：（29年度～）7.5mg/l以上】

項目	調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
DO (mg/l)	稲荷橋	11.3	10.8	12.5	10.8	9.5	10.6	10.5	11.7	11.8	9.4
	行幸橋	16.1	12.6	13.8	13.0	10.8	10.6	10.7	12.5	12.3	11.2
	久保下橋	12.4	11.6	12.3	11.1	11.6	10.1	10.6	12.1	12.0	10.0
	新大栗橋	13.0	10.6	11.1	10.3	11.3	11.5	11.1	11.8	10.1	10.6
	合流点手前	11.8	9.4	10.0	9.7	9.7	9.9	10.9	10.3	10.0	14.2



大腸菌群数経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：（29年度～）1,000MPN/100ml以下】

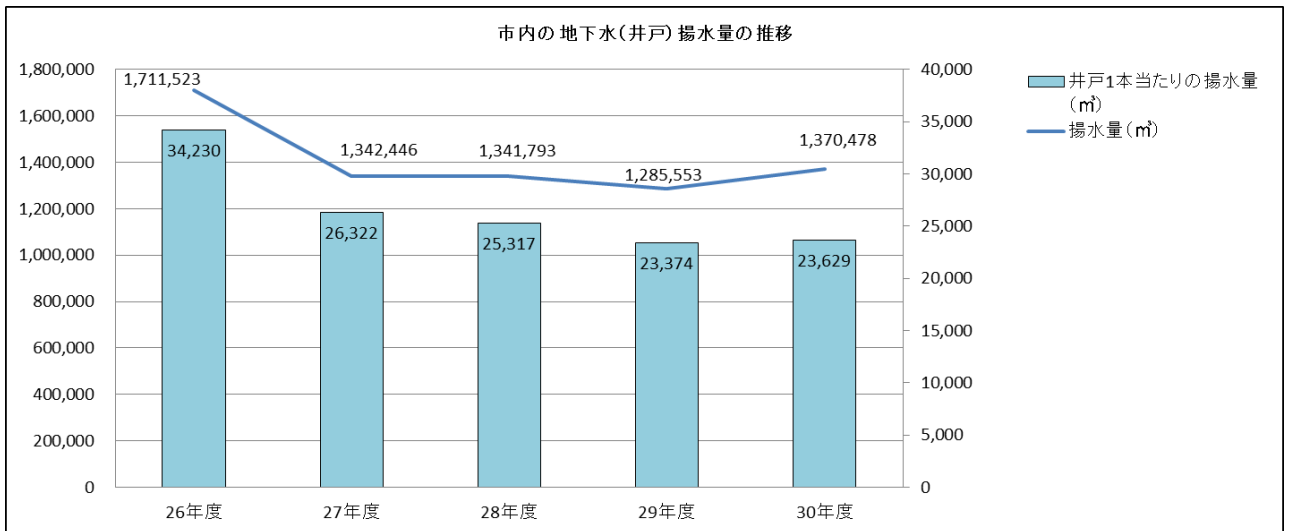
項目	調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
大腸菌群数 (MPN/100ml)	稲荷橋	25,000	25,550	9,500	130,000	29,000	4,200	4,600	4,150	3,600	37,250
	行幸橋	40,000	12,600	9,200	26,000	4,650	2,600	2,535	7,600	5,100	36,300
	久保下橋	26,000	31,000	13,000	30,000	23,000	2,500	7,200	5,700	28,000	29,500
	新大栗橋	17,000	25,350	10,000	59,000	12,100	8,100	1,595	18,700	26,000	9,650
	合流点手前	40,000	17,150	13,000	13,000	20,450	12,000	1,850	9,200	15,000	33,500



⑧地下水（井戸）揚水量

市内の地下水（井戸）揚水量の推移

項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
揚水量(m ³)	1,711,523	1,342,446	1,341,793	1,285,553	1,370,478
井戸1本当たりの揚水量(m ³)	34,230	26,322	25,317	23,374	23,629
※井戸の数(本)	50	51	53	55	58



⑨環境基準

a. 環境基準とは

環境基本法（1993年）の第16条に基づいて、政府が定める環境保全行政上の目標。人の健康を保護し、及び、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準。大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音などに関する環境基準を定めている。

なお、ダイオキシン類に関しては、ダイオキシン類対策特別措置法（1999年）を根拠として、大気汚染、水質汚濁及び土壌汚染の環境基準が定められている。

b. 大気汚染に係る環境基準

物質	環境上の条件
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
光化学オキシダント (Ox)	1時間値が0.06ppm以下であること。
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m ³ 以下であること。
ダイオキシン類	1年平均値が0.6pg-TEQ/m ³ 以下であること。
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。

c. 水質汚濁に係る環境基準

c-1.生活環境の保全に関する環境基準

類型	利用目的の 適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
A	水道2級 水産1級 水浴 及びB以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	1,000MPN/ 100ml以下

類型	利用目的の 適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/l 以下	25mg/l 以下	5mg/l 以上	5,000MPN/ 100ml以下

c-2.人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準値
カドミウム	0.003mg/l 以下
全シアン	検出されないこと。
鉛	0.01mg/l 以下
六価クロム	0.05mg/l 以下
砒素	0.01mg/l 以下
総水銀	0.0005mg/l 以下
アルキル水銀	検出されないこと。
PCB	検出されないこと。
ジクロロメタン	0.02mg/l 以下
四塩化炭素	0.002mg/l 以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l 以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/l 以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/l 以下
トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/l 以下
チウラム	0.006mg/l 以下
シマジン	0.003mg/l 以下
チオベンカルブ	0.02mg/l 以下
ベンゼン	0.01mg/l 以下
セレン	0.01mg/l 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l 以下
ふっ素	0.8mg/l 以下
ほう素	1mg/l 以下
1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下

c-3. 環境省が設置する水浴場の水質判定基準

区分		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質 AA	不検出 (検出限界 2 個/100mL)	油膜が認められない	2mg/L 以下	全透 (水深1m 以上)
	水質 A	100 個/100mL 以下	油膜が認められない	2mg/L 以下	全透 (水深1m 以上)
可	水質 B	400 個/100mL 以下	常時は油膜が認められ ない	5mg/L 以下	水深1m 未満～ 50cm 以上
	水質 C	1000 個/100mL 以下	常時は油膜が認められ ない	8mg/L 以下	水深1m 未満～ 50cm 以上
不適		1000 個/100mL を超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/L 超	水深 50cm 未満

d. 騒音に係る環境基準

多摩市における道路交通騒音測定は、すべて都道に面した地点で調査を行っている。

「幹線交通を担う道路に近接する空間」（2車線以下の車線を有する道路では道路端から15m、2車線を越える車線を有する道路では道路端から20mの範囲）、「道路に面する地域」（道路端から50mの範囲（前述近接空間を除く））における基準値は以下の通り。

騒音に係る環境基準（幹線交通を担う道路に近接する空間）

基準値	
昼間	夜間
70デシベル以下	65デシベル以下

騒音に係る環境基準（道路に面する地域）

地域の区分	基準値	
	昼間 (6時～22時)	夜間 (22時～翌6時)
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60デシベル以下	55デシベル以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域 およびC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65デシベル以下	60デシベル以下

A地域 第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、

第2種中高層住居専用地域 これらに接する地先、水面

B地域 第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、用途地域の定めのない地域 これらに接する地先、水面

C地域 近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域 これらに接する地先、水面

d-1. 騒音規制法の自動車騒音に係る要請限度

区域の区分	当てはめ地域	車線等	時間の区分	
			昼間 (6時～22時)	夜間 (22時～翌6時)
a区域	第1種低層住居専用地域	1車線	65デシベル	55デシベル
	第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域	2車線以上	70デシベル	65デシベル
	第2種中高層住居専用地域 (AA地域を含む)	近接区域	75デシベル	70デシベル
b区域	第1種住居地域	1車線	65デシベル	55デシベル
	第2種住居地域	2車線以上 近接区域	75デシベル	70デシベル
	準住居地域 用途地域の定めのない地域			
c区域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域	1車線 2車線以上 近接区域	75デシベル	70デシベル
記 事	<ul style="list-style-type: none"> 車線とは1縦列の自動車及安全かつ円滑に走行するために必要な幅員を有する帯状の車道部分をいう。 近接区域とは、幹線交通を担う道路に近接する区域をいい、幹線交通を担う道路とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び4車線以上の区市町村道をいう。近接する区域とは、車線の区分に応じた道路端からの距離が2車線以下の車線を有する道路は15m、2車線を越える車線を有する道路は20mの範囲とする。 			

2. 美しく快適なまちの保持状況

① 多摩市まちの環境美化条例に関する問い合わせ件数

内容 \ 年度	H29年度	H30年度	R1年度
たばこのポイ捨て	4	2	3
ごみのポイ捨て	1	6	2
路上喫煙	4	13	3
歩行喫煙	0	5	6
喫煙スポット	4	17	3
雑草の繁茂	23	28	21
樹木の越境	20	8	4
ペットのふんの放置	3	1	3
その他	6	10	12
年度別合計	65	90	57

② 地区計画適用箇所数の推移

	年度									
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
地区計画 決定地区数	28	29	29	29	29	29	29	30	30	30

③ 放置自転車台数の経年変化

